

「ESG 情報開示の将来」オンラインセミナー

IFRS 国際サステナビリティ基準審議会(ISSB)の設立提案と ESG 情報開示の将来 The proposed International Sustainability Standards Board and the future for ESG disclosure

▼ 開催目的

サステナビリティ情報開示の充実化の動きが高まる中、本年 11 月に開催される COP26 では、国際財務報告基準(IFRS)財団より、国際サステナビリティ基準審議会(ISSB)の発足が発表される予定です。本セミナーでは、IFRS 財団や ISSB 設立の技術的準備ワーキンググループメンバーである気候変動開示基準委員会(CDSB)の関係者に登壇いただき、最新動向と ESG 情報開示の将来像について講演いただきます。

▼ 開催概要

日時:10月15日(金) 16:30~18:00

開催形式:オンライン(ZOOM)／同時通訳あり

登録方法:こちらの[登録リンク](#)から※

対象者:企業・金融機関・シンクタンク等

主催:CDP・CDSB(気候変動開示基準委員会)


※Zoom ウェビナーへのアクセス URL を含めた招待メールはイベントの前日に送付する予定です。


登録完了後の確認メールは配信されませんので予めご了承ください。

ご所属ごとの参加上限人数は設けておりませんが、会場のキャパシティを超えるお申込みをいただいた場合には、別途ご連絡させていただきます場合がございます。

▼ アジェンダ ※敬称略

開会挨拶 CDP ジャパンディレクター, 森澤 充世

ISSB 設立について IFRS 財団理事, Teresa Ko  [資料](#)


非財務情報の開示指針研究会における議論について
経済産業省 企業会計室長, 前田 翔三  [資料](#)

パネルディスカッション

CDSB マネージングディレクター, Mardi McBrien (モデレーター)

IFRS 財団理事, Teresa Ko

金融庁 チーフ・サステナブルファイナンス・オフィサー, 池田 賢志

株式会社日本取引所グループ サステナビリティ推進部 調査役, 鳥居夏帆  [資料](#)

CDP CEO, Paul Simpson

質疑応答

閉会挨拶

全体録画:

 [日本語](#)

 [英語](#)

CDSB (Climate Disclosure Standards Board; 気候変動開示基準委員会)について

CDSB は、企業の気候変動情報開示の標準化を目指して、2007 年世界経済フォーラムダボス会議で設立した。気候変動や自然資本に関する情報開示の世界的なフレームワークを構築し有価証券報告書などにおける開示を促進している。CDSB は企業や環境関連のその他機関によるコンソーシアムであり、監査法人や企業、標準化機関、規制当局と綿密なパートナーシップのもと活動し、気候情報の開示に向けて、政府、規制当局、証券取引所、金融機関および企業を支援してきた。現在、IFRS 財団の技術的準備ワーキンググループのメンバーでもあり、ISSB 設立を支援するために知見を提供している。

CDP について

CDP は 2000 年にロンドンで設立した非営利団体で、投資家や大手購買企業・機関に代わって、気候変動・水セキュリティ・森林減少に関する企業の情報開示を促進し、アクションを促してきた。CDP の情報開示システムは世界経済における環境報告のグローバルスタンダードとなっており、CDP に開示された企業データは投資や政策の意思決定に活用されている。CDP は CDSB の事務局を務めており、ISSB 設立に関して、技術的準備ワーキンググループと連携している。